

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者様の望む暮らしや、必要なケアが明確にわかるようにする。	生活意欲が引き出せる、介護計画書を作成する。	利用者様や家族様からの、聞き取りや日々の会話の中から、利用者様の望む暮らしを理解し、週間計画書を4表の日課表に変えて、利用者様の出来る事、介助の必要な事が明確になるようにする。更に、暮らしの情報(生活史・暮らし方シート)を作成する。	12 ヶ月
2	2	今後も、地域行事を含め、外出の機会を増やすよう努める。	地域の方とのつながりの中で、利用者様とよりの交流を図る。	地域の子供達との交流が図れるよう、保育園・中学校に働きかけを行い、交流の機会が持てるような活動を行う。	12 ヶ月
3	11	管理者から理事長へ、職員個々の要望を伝え、運営に反映してもらう。	定期的に、3施設間で役職会議やスタッフ会議を開催する。	3施設で、協力体制をとり、情報交換を密に行う機会を増やしていく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月